

「新しい公共の担い手？」

(2010年11月24日のブログ)

「アルシエ日誌」より一部抜粋

小泉政権以降、「新しい公共」という言葉を聞くようになりました。

「新しい公共」とは、公共サービスの担い手は、企業・非営利団体や地域住民組織と行政が「協働」し、民間の知恵やノウハウ、マネージメント能力を生かした運営をしていくというものです。政府は、特にその担い手には、公共性を担保するのにぴったり!?!の非営利組織である「NPO」を挙げています。

「国民の幸せづくりという共通の目的に向かって、共に知恵をしぼって、共に汗を流しましょう!」『参画と協働』という「キャッチフレーズ」の誕生です。しかしながらその裏には、「意見は聞くけど、一緒に苦労してくれんとあかんねんで!」が含まれているのです。

政府だけでは対応できなくなった公共サービスの隙間を埋め『財政危機を救う救世主』として、NPO等に期待されているのが『参画と協働』なので



す。財政危機なので政府は、「行政の公的資金に頼らずにマネージメント能力のある自立したNPO」を求めているのです。それをオブラートに包み隠して政策を進め、「世のため、人のため、ボランティアが中心のNPOなんだから、利益を求めないで協力するのが当たり前」と、人件費も十分でなく、収益もなく、間接経費もない行政委託を受け入れさせ「ワーキング・プアNPO」を量産してきたのではないだろうか。

この問題に早くから気づき、行政と本当の意味でパートナーになれるよう、理事長である柳田は、指定管理や委託事業を受ける前からこの議論を展開し、小野市役所と協議のテーブルを持っていたからこそ、アルシエは「熱い思い」をなくさず、前に進めています。しかしながら、組織もきっちり整い、給与も保証された優秀な人材ぞろいの政府ができないことが即できるほどNPOは打ち出の小槌も魔法のバトンも持ち合わせていません。

政府の都合を押し付けて「新しい公共」の担い手と期待をこめて言われても・・・虚しいNPOの胸の内をどこにぶつけたら良いのやら。

事務局長 向山 良子

information

通常総会のお知らせ

アルシエの平成23年度通常総会を次のとおり開催します。

- 1. 日 時 平成23年6月12日(日) 10時～
- 2. 会 場 エクラ1階 大会議室
- 3. 審議事項 22年度事業・決算報告 23年度事業・収支計画 他

総会は、正会員によって構成されるアルシエの最高議決機関です。報告書や予算書を元に、当法人の現状を確認し、進むべき方向性や運営についての審議が行われます。

正会員の皆様のご参加をお願いします。

終了後は、ハートフルサロンにてアルシエミーティングを行います。
(三木市高齢者大学 大道芸クラブの皆さんによる手品を予定しています)

アルシエ会員数 (2011年3月14日現在)

- ☺ 正会員 個人/50人、団体/19団体、企業/0
- ☺ 賛助会員 個人/4人、団体/1団体
- ☺ 人材バンク登録者 個人/349人、グループ/4グループ

発行・問い合わせ先

NPO法人 北播磨市民活動支援センター (愛称: アルシエ)

〒675-1366 兵庫県小野市中島町72番地
小野市うるおい交流館エクラ
TEL 0794-63-8156 FAX 0794-62-2400
MAIL window@ksks-arche.jp
URL http://www.ksks-arche.jp

